

## 指導と評価の年間計画

大阪府立河南高等学校 全日制の課程 普通科

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
地歴公民	日本史B	2	3年	詳説日本史(山川)	最新日本史図表(第一学習社) 新日本史B要点ノート(啓隆社)

到達目標 (学習指導要領)	原始・古代～近世までの歴史の展開を指導する。政治・経済の流れだけでなく、芸術・学問・思想などヒトの生活を学習し、支配者・被支配者両者の立場から当時の社会を考察させる。同時に大学入試レベルの実力をつけていく。
到達目標に向けての具体的な取り組み (指導上の留意点)	要点ノートは授業ノートだけでなく一問一答式の問題集として、予習・復習の自習教材としても利用し自主学習の習慣もつけるようにする。ふんだんにエピソードを講義で伝える一方、最新日本史図表を多用し図版・グラフ・史料・資料を丁寧に読み取るよう活用する。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価の観点
4月	第5章 武家社会の成長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動乱時代の武士の活動と農村での自治の成立過程を理解させる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講状況の観察</li> <li>・中間考査</li> <li>・考査問題をベースとした課題</li> </ul>	関心・意欲 授業態度 知識・理解 思考
5月	1 室町幕府の成立 2 幕府の衰退と庶民の台頭			
6月	3 室町文化 4 戦国大名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南北朝・北山・東山各時代の文化を鑑賞し、禅宗との関わり、時代との関連を把握させる</li> <li>・新旧勢力の抗争、飛躍的な経済の進展を理解させる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講状況の観察</li> <li>・期末考査</li> <li>・考査問題をベースとした課題</li> </ul>	関心・意欲 授業態度 知識・理解 思考
7月	第6章 幕藩体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・群雄割拠から統一政権成立過程を理解させる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講状況の観察</li> <li>・中間考査</li> <li>・考査問題をベースとした課題</li> </ul>	関心・意欲 授業態度 知識・理解 思考
8月	1 織豊政権	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絢爛豪華な文化、南蛮文化の鑑賞と時代との関連を把握させる</li> </ul>		
9月	2 桃山文化 第7章 幕藩体制の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安定した統一政権の成立過程を理解させる</li> </ul>		
	1 幕政の安定 2 経済の発展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貨幣経済の進展と上方を中心とする爆発的な経済の発達を理解させる</li> </ul>		
10月	3 元禄文化 第8章 幕藩体制の動揺	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町人を担い手とする芸術の鑑賞と時代との関連を理解させる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講状況の観察</li> <li>・期末考査</li> <li>・考査問題をベースとした課題</li> </ul>	関心・意欲 授業態度 知識・理解 思考
11月	1 幕政の改革 2 幕府の衰退	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貨幣経済の進展に伴う幕藩体制の動揺のメカニズムを理解させ、各改革の内容を把握させる</li> </ul>		
12月	3 化政文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江戸中心・庶民への広がりをもった文化を鑑賞し時代との関わりを理解させる</li> </ul>	学年末考査	関心・意欲 授業態度 知識・理解 思考
1月 2月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・西洋の自然科学の導入、幕政批判につながる思想など多様な学問・思想を理解させる</li> <li>・雄藩の台頭をはじめ徳川幕府崩壊前夜の時代背景を理解させる</li> </ul>		

